

同志社大学(学部入学定員:6,035人(平成25(2013年)度))

【構想の目的・育成するグローバル人材像】

同志社大学は、建学の精神である「良心教育」を実現するため、教育理念として「キリスト教主義」、「自由主義」並びに「国際主義」掲げている。本構想は、高度な外国語運用能力を基礎的資質としつつも、キリスト教の徳育に基づき、**自由でのびやかな進取の気性に溢れ、「良心を手腕に運用する」ことのできる、「考動する」グローバル人材(Global Competenceを有する人材)を輩出**することを目的とする。

【構想の概要】

本構想では、有機的に連携した2つの教育プログラムである、留学を含む教育実践取組の「留学型」と、国内にいながらグローバル人材と成り得る教育を実践する取組の「国内型」を設定する。これによって、最終年度には「**留学型**」1,800名、「**国内型**」1,200名のグローバル人材を育成できる環境・プログラムを創出し、リベラル・アーツ教育を基盤とした教育等の取組の実施によって国内大学のグローバル化を牽引する。

■大学のグローバル化に向けた戦略と教育課程の国際通用性の向上

○教育課程の国際通用性の向上のための取組

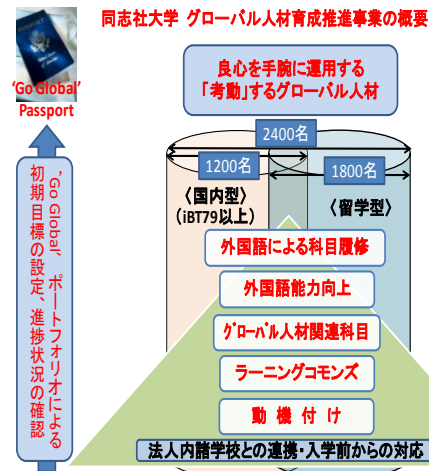
学びの空間であるラーニング・コモンズにおいてアカデミック・インストラクターや語学能力の高い大学院生のラーニング・アシスタントによる学習支援サポートをすると共に、留学コーディネーター/留学アシスタントによる留学への啓発活動・支援活動を展開し充実したサポート体制を整えた。また、英語による授業科目増設と共にシラバスの英語化も連動して行った他、ナンバリング制度導入に向けた学内関係者向けのワークショップや講演会を複数回実施するなどして、教育システムのグローバル化を進めた。

○戦略的な国内外への教育情報の発信

新聞、雑誌等の媒体を通じて、本事業及び本事業における本学のグローバル化への取組について広く社会へ周知すると共に、本学HPや国際センターのFacebookにより国内外にも本学取組を発信している。また、新たにラーニング・コモンズ独自のHPも構築し、教育情報の発信を更に強化した。

○事務体制のグローバル化

職員の外国語能力向上のための研修体制強化の一環として語学資格試験受験料補助制度を導入した他、内定者の入社前研修の課題としてオンラインでの英語学習の義務化を行うなどして、事務体制のグローバル化を図った。



■グローバル人材として求められる能力の育成

○正課・正課外での取組充実

平成25年度よりグローバル人材として必要な知識・語学能力を習得するために「Intensive Courses for TOEFL(Practice/Tutorial) (ICT)や「グローバル人材関連科目(日本近現代史/世界近現代史/世界の宗教)」等の正課科目を新設した他、TOEFLセミナーやTOEFL試験直前特別講座、TOEIC対策セミナー、既存のTOEIC・TOEFL対策講座を実施する等、正課外における学生の教育環境向上も図った。

○グローバルな学修環境の充実

平成25年度より本格稼働のラーニング・コモンズにおいて、世界約170種の海外放送の視聴や世界92カ国48言語約2,000紙の新聞データを閲覧できる環境を提供している他、本学に拠点を持つ海外有力大学スタディーアブロードプログラム(SAP)センター所蔵の専門英語文献等を日本人学生も閲覧できるよう集約した国際図書室「Doshisha Global Archives」を新設し、国籍を問わず利用できるグローバルな学修環境を提供した。

■語学力を向上させるための入学時から卒業時までの一体的な取組

○効果的な語学教育及び教育体制

学生自身が設定した目標や目標実現に向けた自己の取組進捗状況を記録するツールとして構築した「Go Global ポートフォリオ」の運用を開始し、全学生が利用できる体制を整えた。また、平成26年度より順次導入予定の英語科目における習熟度別クラス編成の準備として、試験的にプレシメントテストを実施し、入学者のレベルの把握を行うと共に次年度以降のクラス運営方法や評価基準等を確定させた他、各学部においては夏期休暇期間を利用した海外研修プログラムの検討や学部の専門教育に基づいた留学プログラムの構築等を進めた。

■教員のグローバル教育力の向上

○グローバル教育力向上のための取組

平成24年度に実施し、参加教員から好評を得た「英語で授業を実施する教員のためのFD研修」を25年度も引き続き開催した他、学生の外国語運用能力向上施策を検討する「外国語能力向上部会」及び学生向け各種留学プログラム開発・拡充を検討する「留学促進部会」における活動を中心に、本事業における取組内容の評価・検証を行い、グローバル教育の在り方の検討、取組の拡充を進めた。



▲ 国際交流(セミナーの様子)

■日本人学生の留学を促進するための環境整備

○動機付けや留学を促進するための取組/留学中から帰国後にわたるサポート体制

海外経験豊富な留学コーディネーターやそのサポート役として従事する留学アシスタントによる留学準備段階から留学後に至るまでの個別相談受付体制を整え、ワンストップサービスの提供を開始したことで、平成25年度の実績として延べ約1,200名の学生からの留学に関する相談に対応した。また、ラーニング・コモンズ内Global Villageで外国人留学生と日本人学生によるディスカッションや平成25年度に新設した、国際交流イベントを企画・運営する学生スタッフ「SIED」による取組等、外国語で交流できる機会の創出を積極的に進めた他、留学説明会や派遣留学生の帰国報告会、本学OBの講演会等も複数回、提供した。

卒業・修了時に学生が修得すべき具体的能力

同志社大学が目指すグローバル人材とは、良心に基づいて、自らの責任で思考し、行動できる、「良心を手腕に運用する」「考動する」人材である。卒業時まで学生が修得すべき具体的能力としては、① TOEFL-iBT 79点を基本標準とする高度な外国語運用能力、② 日本と世界の近現代史及び世界の諸宗教についての十分な理解力、③ 専門教育によって培われる専門領域の知識、④ 他者を理解し、他者に配慮できる、バランス感覚に優れた感性と品性、⑤ グローバル社会における「公正」と「正義」の実現を求める高度な倫理性が挙げられる。

本構想において実現する達成目標及び実績

全学		達成実績			達成目標			
		2011	2012	2013	2014	2015	2016	
外国語カスタンダードを満たす学生数				360人	688人	909人	1,200人	
うち海外留学未経験者数(A)				230人	310人	443人	579人	
海外留学経験者数(B)		693人	729人	565人	1,109人	1,330人	1,800人	
卒業[予定]者数(C)		5,505人	5,679人	5782人	5,950人	5,753人	6,015人	
比率((A+B)/C)				13.7%	23.8%	30.8%	39.6%	
神	卒業時の外国語カスタンダード	TOEFL-iBT 79点相当			2(1)	4(2)	8(4)	9(6)
	海外留学経験者数/卒業[予定]者数	15/55	14/64	19/68	15/80	20/61	27/60	
文	卒業時の外国語カスタンダード	TOEFL-iBT 79点相当			108(64)	87(28)	110(35)	120(43)
	海外留学経験者数/卒業[予定]者数	140/655	143/666	113/643	188/670	210/670	235/670	
社会	卒業時の外国語カスタンダード	TOEFL-iBT 79点相当			12(6)	40(0)	56(15)	63(40)
	海外留学経験者数/卒業[予定]者数	34/449	60/376	69/431	89/469	106/426	120/450	
法	卒業時の外国語カスタンダード	TOEFL-iBT 79点相当			94(71)	125(60)	150(50)	155(45)
	海外留学経験者数/卒業[予定]者数	70/870	77/920	61/890	131/870	184/860	236/850	
経済	卒業時の外国語カスタンダード	TOEFL-iBT 79点相当			40(23)	60(58)	80(78)	90(80)
	海外留学経験者数/卒業[予定]者数	192/850	172/850	95/867	198/850	222/850	245/850	
商	卒業時の外国語カスタンダード	TOEFL-iBT 79点相当			41(20)	110(90)	140(110)	148(135)
	海外留学経験者数/卒業[予定]者数	149/846	132/881	94/870	174/937	196/831	223/850	
政策	卒業時の外国語カスタンダード	TOEFL-iBT 79点相当			10(8)	34(4)	48(9)	58(30)
	海外留学経験者数/卒業[予定]者数	35/331	39/392	37/365	74/375	95/375	110/375	
*文情	卒業時の外国語カスタンダード	TOEFL-iBT 79点、国連英検A級相当			17(11)	31(12)	42(19)	47(30)
	海外留学経験者数/卒業[予定]者数	14/256	47/280	30/268	41/280	54/280	71/280	
理工	卒業時の外国語カスタンダード	TOEFL-iBT 79点相当			15(12)	40(36)	80(74)	95(90)
	海外留学経験者数/卒業[予定]者数	11/780	19/738	17/828	31/780	50/760	110/760	
*生命	卒業時の外国語カスタンダード	TOEFL-iBT 79点相当			10(8)	10(2)	25(16)	48(28)
	海外留学経験者数/卒業[予定]者数	20/202	13/212	16/262	16/210	20/210	46/210	
*ス健	卒業時の外国語カスタンダード	TOEFL-iBT 79点相当			5(3)	12(11)	25(22)	39(36)
	海外留学経験者数/卒業[予定]者数	5/135	3/160	5/160	13/165	23/156	40/210	
心理	卒業時の外国語カスタンダード	TOEFL-iBT 79点相当			6(3)	20(7)	25(11)	28(16)
	海外留学経験者数/卒業[予定]者数	8/76	10/140	9/130	25/149	30/154	37/150	
【英語】GC*	卒業時の外国語カスタンダード	TOEFL-iBT 79点相当、IELTS6.0			0(0)	74(0)	80(0)	80(0)
	海外留学経験者数/卒業[予定]者数	-/-	-/-	-/-	74/74	80/80	80/80	
【中国語】GC*	卒業時の外国語カスタンダード	中国語検定2級、あるいは漢語水平考試(HSK)5級			0(0)	41(0)	40(0)	40(0)
	海外留学経験者数/卒業[予定]者数	-/-	-/-	-/-	40/41	40/40	40/40	
GR*	卒業時の外国語カスタンダード	TOEFL-iBT 79点、CEFR B1相当合格者			0(0)	0(0)	0(0)	180(0)
	海外留学経験者数/卒業[予定]者数	-	-	-/-	-/-	-/-	180/180	

*文情：文化情報学部、生命：生命医科学部、ス健：スポーツ健康科学部、GC：グローバル・コミュニケーション学部、GR：グローバル地域文化学部 単位(人)
 ※構想調書において各学部の達成目標として設定していた海外留学経験者数に一部卒業[予定]者数に該当しない数値が計上されていたため、正確な数値へ修正した。
 但し、最終年度における達成目標数値の変更はない。

※1)「外国語カスタンダードを満たす学生数」の学部ごとの記入欄の()内は、外国語カスタンダードを満たす学生数のうち「単位取得を伴う海外留学未経験」の学生数を示す。

※2)上記の「海外留学経験者数」は、いずれも単位取得を伴う海外留学経験者数であり、単位取得を伴わない海外留学経験者は含まない。